



ingCloud

# dive in.

そして、身体の一部になる。

圧倒的な浮遊感に、あなたの身体は驚くだろう。

それは、「すわる」より「まとう」に近い感覚。

未体験の新機構・3Dウルトラオートフィットが

体圧を流動的に分散させることで、

いかなる姿勢でも身体と一体化し、かつてない没入感を実現する。

思考を研ぎ澄ます。想像力を解き放つ。

その過程であなたは、この椅子の存在さえ知覚しなくなる。

ingCloud

他の椅子には、戻れない。



# FUNCTION

## 3Dウルトラオートフィット機構

座面下、背もたれ、肘掛け部の3カ所に搭載し、身体の動きに合わせて柔軟に可動するトリプルグライディングと、従来のオフィスチェアによく見られる背もたれ左右のフレーム構造を使用せず、立体的な面形状をかなえた3Dハンモックメッシュ。これらを組み合わせることにより、さまざまな体格・姿勢に自然とフィットします。

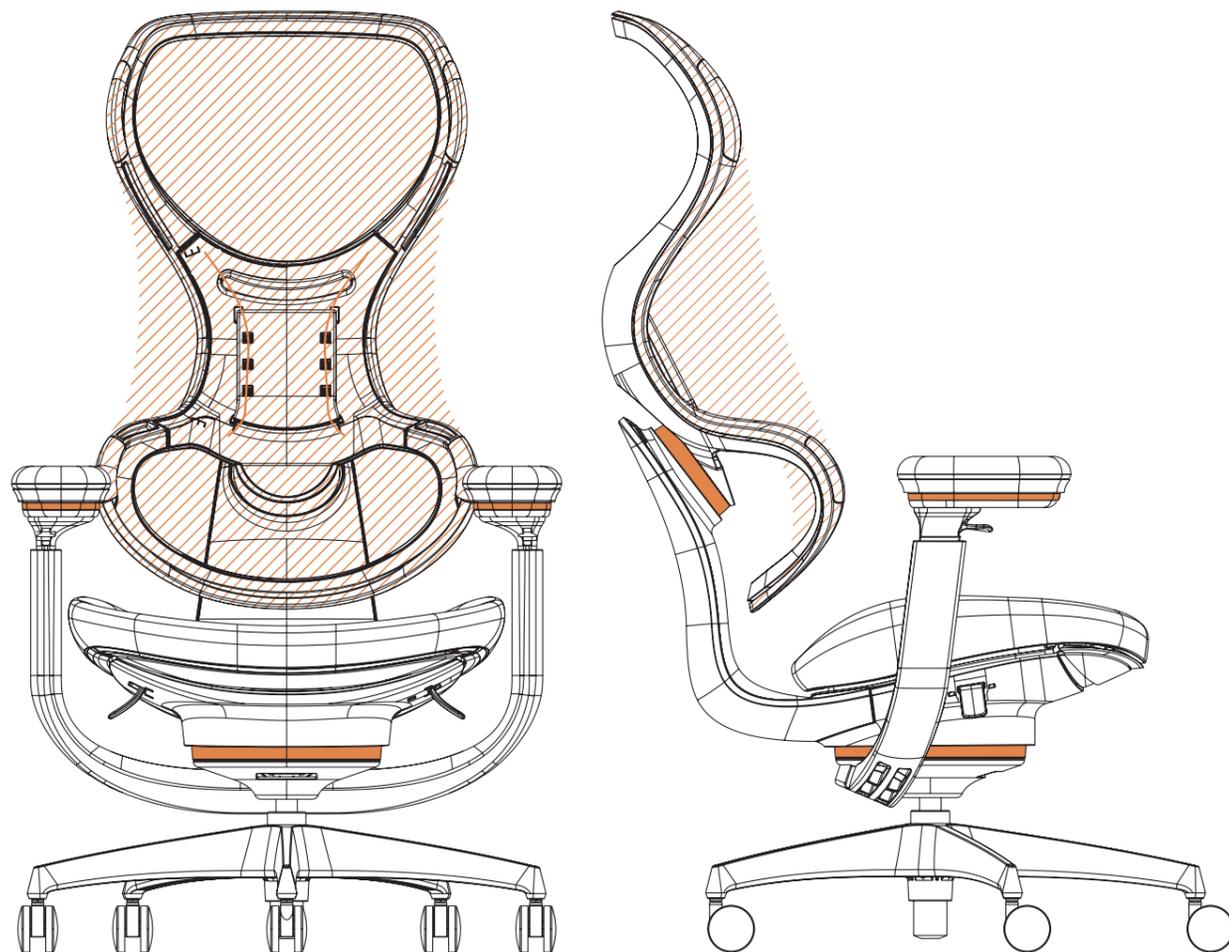
### 3D Ultra Auto Fit = Triple Gliding × 3D Hammock Mesh

3Dウルトラオートフィット

トリプルグライディング

3Dハンモックメッシュ

-  トリプルグライディング
-  3Dハンモックメッシュ



# FEATURE

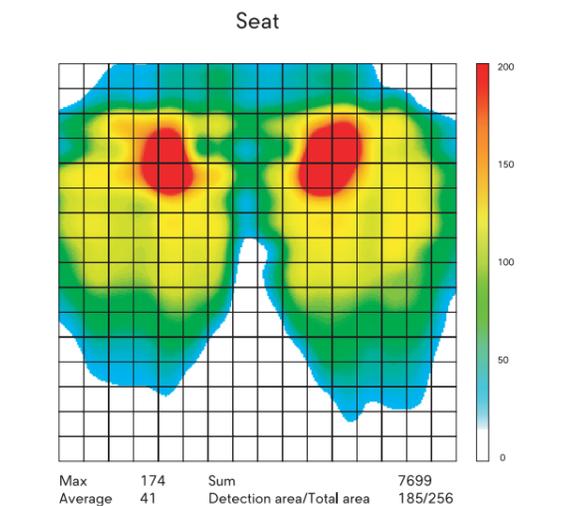
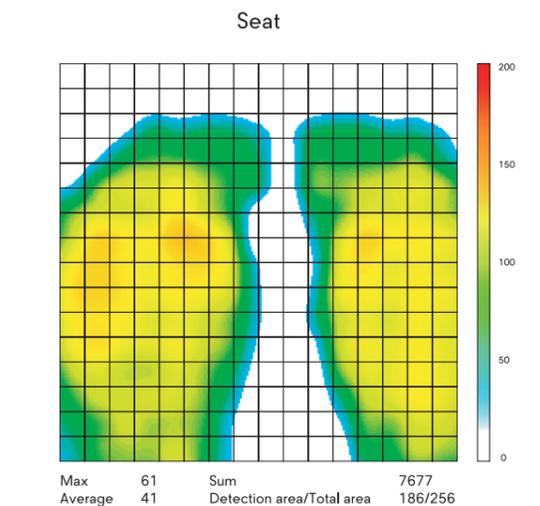
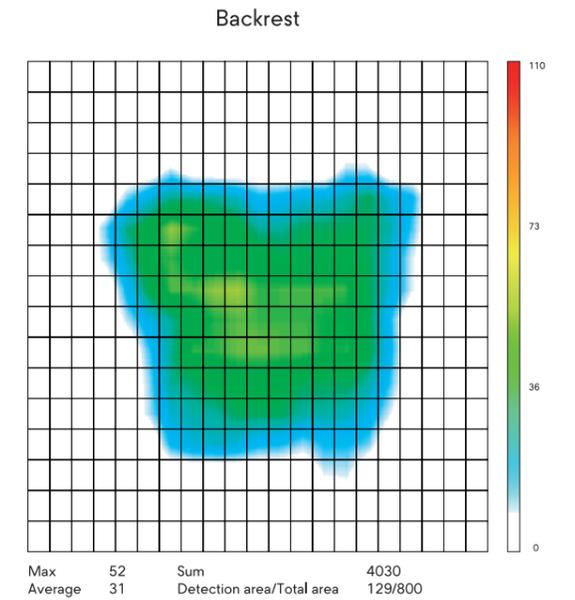
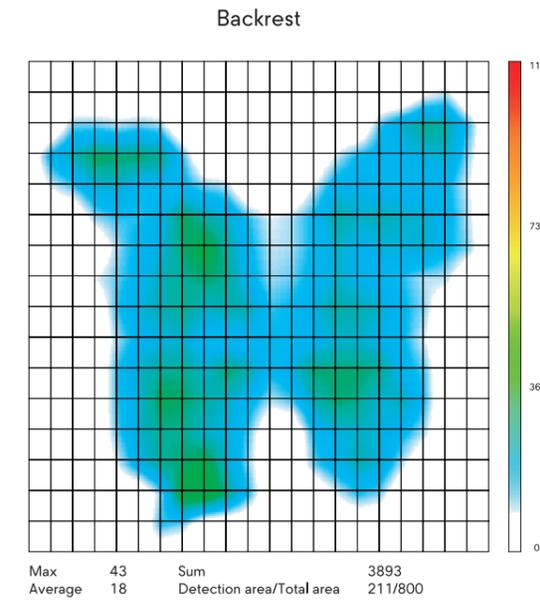
## 圧倒的な体圧分散

3Dウルトラオートフィット機構により、従来のオフィスチェアに比べ、より広い面積で身体を支えるのが特長です。これにより高い圧力がかかる部分が減り、浮遊感のある座り心地を実現します。

### ＜体圧分布図＞

ingCloud

当社従来品



# DESIGNER'S DIALOGUE



(左) 木下洋二郎 (右) 前田佑右馬

## 人間工学の限界を超える

ingシリーズはコクヨにとって「共感共創」の価値づくりを体現するプロダクト。ユーザーに寄り添い、座る際の身体への負担を可能な限り少なくすることを、究極まで追求しています。ingCloud開発者の木下と前田に話を聞きました。

— ingCloudを開発しようと思ったきっかけは？

**木下** さまざまなきっかけが重なっていますが、特に印象的だったのは、あるエンジニアへのヒアリングです。座りっぱなしの仕事で体調を崩し、杖をついて歩かなければならない状況になったことがあると聞き、そういった方々の身体への負担を少しでも軽減できる商品を作りたいと強く思いました。

**前田** エンジニアだけでなくスクリーンタイムが長いユーザーにとって、長時間の着座による身体への負担がシビアな課題になっていますよね。

**木下** 人間工学的に「正しい姿勢」といっても、実際には人それぞれ快適で負担の少ない姿勢は異なります。その現実はどう寄り

添うかを考え、できるだけ調節機構をなくした「3Dウルトラオートフィット機構」という独自のサポート理論を構築しました。

## 8年に及ぶ開発の道のり

— 開発にはどれくらいの時間がかかったのでしょうか？

**木下** 信じられないかもしれませんが、8年かかりました。ingを発売した直後の2017年から着手していたんです。

— 8年とは驚きです。



**木下** 当初はingシリーズのフラッグシップとして、より動きが軽快なチェアを考えていました。しかしingLIFEの発売を経て大きな気づきがありました。動きが軽快でアクティブなものより、リラックスできるものの方が、多くの人に受け入れられるのではないかと。そこで開発から4年経った時点でコンセプトを変更し、最大限にリラックスできるチェアを目指すことにしました。

**前田** 4年間のリセットは非常に大きな決断でした。でも、より多くの人に価値を届けるためには必要だったと思います！

## 当たり前を疑う開発プロセス

— 8年間の開発の道のりの中で「これは面白い!」と思った瞬間はありましたか？

**木下** あらゆる部分で新しいアイデアを盛り込んでいるので、そういった瞬間は数え切れないほどありました。背もたれの3Dハンモックメッシュ構造や、肘グライディング機構、ヘッドレストの構造、そして座グライディングのセレクター原理などを思いついたときはテンションが上がりましたね。

**前田** 特に身体へのフィット感を高める3Dハンモックメッシュの構造的な考え方は、従来のチェアにおける「フレームがメッシュを支える」という前提を覆すもので、フレームとメッシュの新しい関係性を提示することができたと思っています。デザインとしても大きな特長になりましたし、メッシュを張る左右の枠をなくしながらも、たるみなく張ることにこだわりました。

**木下** 座り心地を大きく左右するため、数ミリ単位で裁断を変更したり、引き込み具合を調整したりを何度も繰り返しましたね。

**前田** ちなみに、チェアの後ろ側に引き込んでいる部分は曲面のように見えて実は平面なんです。ここまで気づいてもらえるとかかなり嬉しいです。

— ingシリーズの一番の特長ともいえるグライディングメカも、ingCloudではさらに発展していますね。

**木下** はい。一般的なオフィスチェアはバネで体重を支えるため、ユーザーの体重に応じてバネの強さを調整する必要があります。しかし私たちのグライディングメカは、ブランコや起き上がりこぼしのように、重力による揺り戻しの原理を応用しています。これにより、体重に関係なく自然な動きが可能となり、調整も不要になります。

**前田** ingCloudは少しの体重移動でもスムーズに動くため、同じ姿勢で固まりがちなデスクワーク中でも、身体への負担を軽減できる点が大きな特長です。

## ingCloudの目指す先

— これまでユーザーからはどのような反応がありましたか？

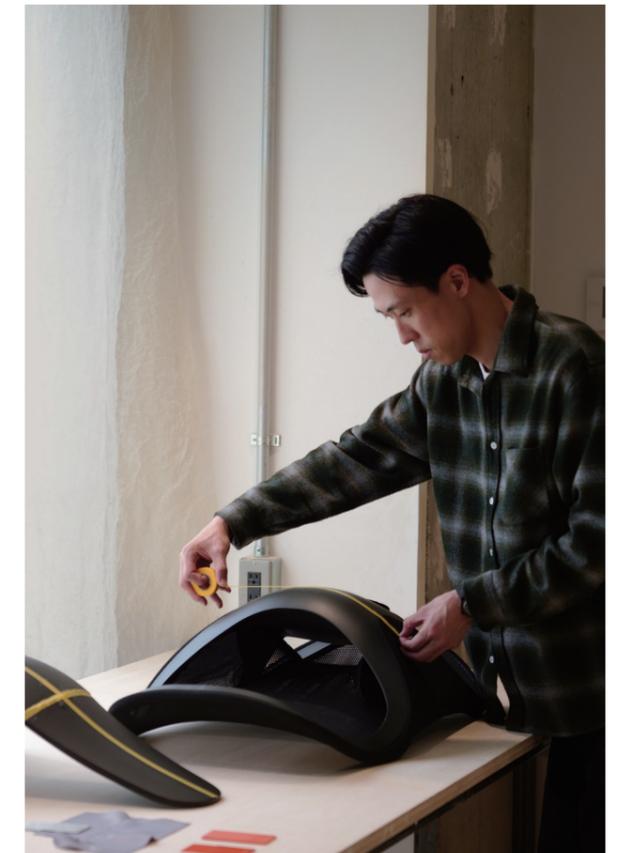
**木下** 多くの方から「心地よい座り心地が忘れられない」と言っただけです。「買うために貯金を始めます」と言ってくださる方もいて、とても嬉しいです。とにかく座り心地の良さに驚いていただくことが多いです。

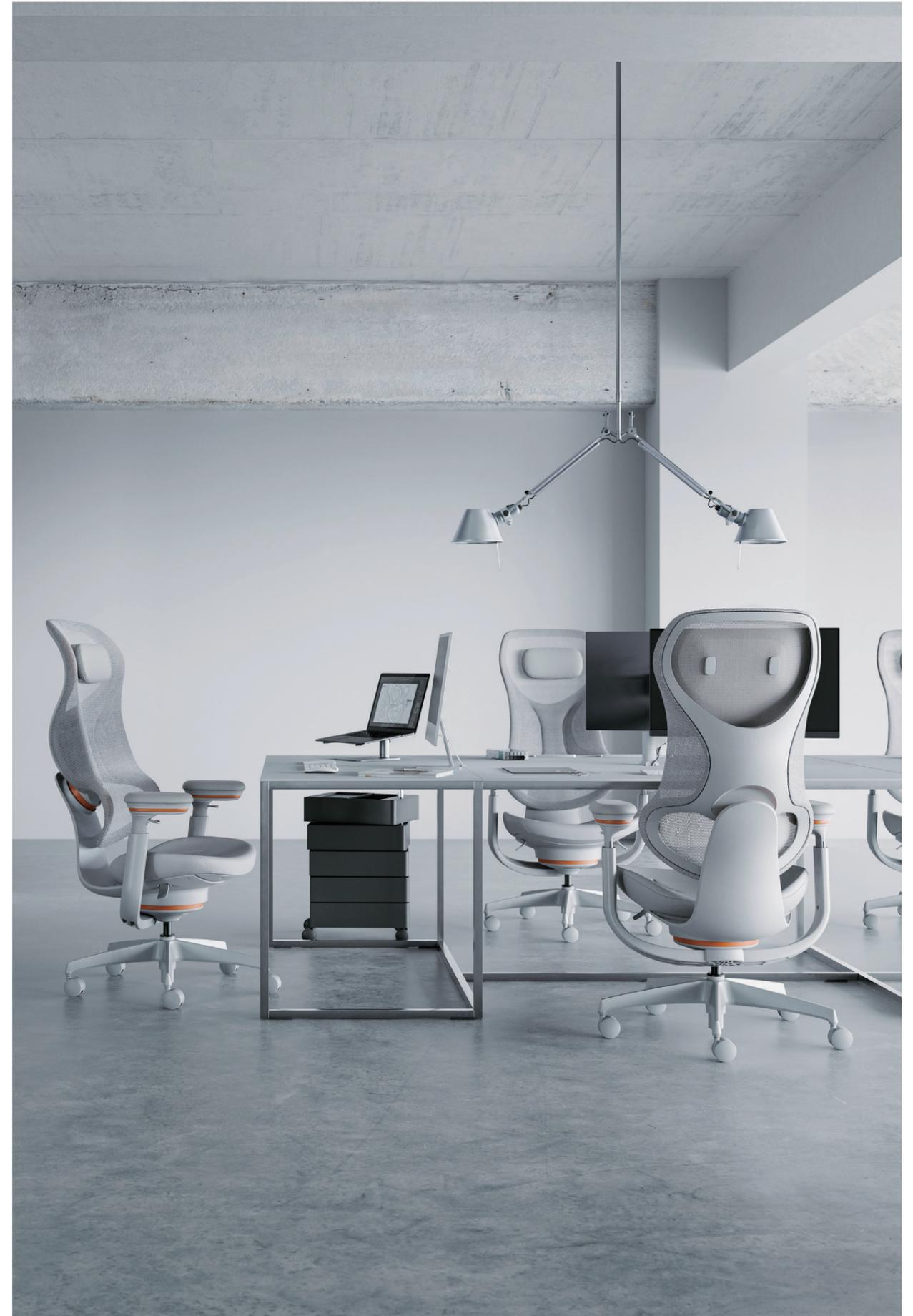
**前田** 「柔らかい」と感じていただけることが多いのは予想外でした。最高のフィット感を目指してはきたのですが、柔らかさを特に目指したわけではなかったんです。ただ、考えてみれば最高のフィット感が柔らかく感じるのは当然かもしれません。

— では最後に一言ずつ、ユーザーにとってingCloudはどんな存在になってほしいですか？

**木下** 座る道具としての最高のパートナー、かけがえのない存在になってほしいですね。

**前田** 世界中のクリエイターにとってのアイコンのような存在になってくれることを願っています。





## COLOR VARIATION



- ライトグレー / サンオレンジ
- ライトグレー / ソフトグレー
- ピートグレー / サンオレンジ
- ピートグレー / ブラック

※写真のモデル：[本体] ライトグレー ● [グライディング] サンオレンジ ●

## EXPERIENCE

ingCloudの公式WEBサイトにて、本製品の納入事例や体験できる場所などを随時更新しております。ぜひご覧ください。



- 商品の寸法は、特に明示のないものはすべてmm単位で表示しています。
- 商品仕様および価格は、2025年6月3日現在のものです。諸般の事情により予告なく変更することもありますので、あらかじめご了承ください。
- 表示価格は、メーカー希望小売価格(税抜)です。お買い上げの際には別途消費税がかかります。販売価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせください。組立費、配送費などの諸経費は別途申し受けます。

**コクヨ株式会社** ワークプレイス事業本部

本社オフィス / 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号  
東京品川オフィス / 〒108-8710 東京都港区港南1丁目8番35号  
コクヨお客様相談室  
受付：月～金曜日(祝日・年末年始・夏季休業日を除く)  
www.kokuyo-furniture.co.jp

